

群馬県地域密着型サービス連絡協議会 役員会 議事録

開催日 平成29年10月12日(木) 13時30分～		書記 佐塚		
開催場所 群馬県社会福祉総合センター 7F 701会議室				
出席者) ③恩田 三俣 ③上野 高橋と ③伊藤 ③橋本 多胡 ③佐塚 ③松原 ③櫻場 井上	東部) ③秋草 鬼形 ③荒川 清水 ③大澤	西部) ③忌部 松村 小池 飯島 高橋の	南部) ③阿久津 森田 竹内 ③佐藤 ③石原	中北部) ③金井 舂原 角田 ③内藤 堤 田村
検討事項	議事結果			
大会振り返り	参加数など大きく差はないが、協賛が少なかったのと抄録の追加印刷があった。収支トータルではほぼ前年並み。			
ウェルカム講習の事前確認	申し込み状況 13名 (締め切り 10/15) 当日役割分担、カリキュラム等の確認 講師関係で立て替えあれば領収書は用意すること。			
管理者研修の内容検討	<ul style="list-style-type: none"> ・制度情報 県が説明できる時期ではない。ほかの立場の人を見つけるか、厚労省のHPから情報提供 ・人材定着 コーチング?メンター制度?について介護労働安定センターに打診中 ・人材対策の取り組みについて支援制度などについていくつか情報(ツール)を紹介してはどうか。(県・労働局・安定センターなど) ・タイムテーブル・・・制度情報・助成(支援・施策・お金)情報・メンター等 ・連絡事項 30~40分(ブロック報告・取り組み報告・養成校先生の大会感想) ・懇親会(懇親会前の休憩は15分に短縮) ・参加費 全日程 15000、懇親会まで 9000、研修 3000 			
年間計画の確認	・相談窓口研修 三俣副会長を中心に調整する(例年3月)。なお、沼田市が相談窓口について活用を考えてくれている(相談がある)とのこと。			
県介護の日PRイベント	11/19(連協を代表し、三俣・金井参加)。各役員より4人ずつ利用者のコメントをもらって事務局に提出。			
報酬改定に向けた動き	全国GH団体連合会提言書 <ul style="list-style-type: none"> ・総合ケアマネジメント加算 ・多職種連携リハビリテーション加算 全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会の提言 <ul style="list-style-type: none"> ・共生型サービスについて ・新型多機能サービスについて(否定的) 			
西部ブロック研修 (11月22日)	以下3点について外部講師を招き勉強会実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟について医療機関が紹介 ・外国人技能実習生の受け入れについて介護系組合が紹介 			

<p>伊勢崎市内の小規模多機能事業所の連携</p> <p>役員退任</p> <p>次回役員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人実習生の受け入れ経験の豊富な製造業企業の話 <p>いせさきはぐろサロンの運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月にNPO法人化（生活困窮支援、就労支援などの実施を目指す） ・小規模介護事業所、企業ネットワーク、利用者確保、地域連携 ・介護事業以外の収入源の確保（冬瓜の生産と加工品の開発など） <p>西部ブロック役員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調不良で退職につき役員離脱の申し出あり。ブロック長中心に対応検討。 <p>11/14（201会議室）</p>
グループホーム運営部	
小規模多機能運営部	
研修部	
広報担当	
中北部ブロック	
西部ブロック	
東部ブロック	
南部ブロック	